

【患者さんへ：受診前にご記入のうえ、診察日にお持ちください。】
※受診の際は、夫（パートナー）と必ず一緒にご来院ください。

NIPT 遺伝カウンセリング 事前問診票

氏名： 記入日： 年 月 日 妊娠： 週 日

1. NIPTを知ったきっかけをお書きください。

☐ かかりつけ医 ☐ 当院ホームページ ☐ インターネット・SNS ☐ 家族・知人 ☐ その他（ ）

2. NIPTを希望する理由や、現在心配していることをお書きください。

3. これまでにかかった病気・現在治療中の病気をお書きください（自己免疫疾患など）。

4. 現在使用している薬・注射をお書きください（ヘパリンなど）。

5. ご本人・夫（パートナー）の家族歴をお書きください（染色体疾患・先天性疾患など）。

6. 今回の妊娠方法について、該当するものにチェックしてください。

☐ 自然妊娠 ☐ タイミング法 ☐ 人工授精（AIH） ☐ 体外受精（IVF） ☐ 顕微授精（ICSI） ☐ その他

7. IVF・ICSI妊娠の場合、以下をご記入ください。

採卵時の年齢	歳 月
移植周期	☐ ホルモン補充周期 ☐ 自然排卵周期 ☐ 採卵周期
移植方法・移植胚	☐ 凍結融解胚移植 ☐ 新鮮胚移植 / ☐ 初期胚 ☐ 胚盤胞

8. 事前に質問があればお書きください。

【料金】

事前カウンセリング 11,000円（税込） NIPT検査 140,000円（税込）

合計 151,000円（税込）

【事前学習】※受診前に、妊婦さんと夫（パートナー）でご確認ください。

GeneTech「NIPTとは」 検査分析機関：GeneTech株式会社

GeneTech
NIPT情報



富士バースクリニック TEL 050-3355-3395

事前学習用ビデオ「先天性疾患と出生前検査」に関するアンケート

このアンケートは、出生前検査についての理解度を確認し、来院日：西暦 年 月 日
遺伝カウンセリングに役立てるために行うものです。
ご協力をお願いします。

I. ビデオの内容について (該当する欄に○をつけてください)

		理解 できた	もっと 聞きたい	理解 できなかった
1. 先天性疾患について				
1	先天性疾患をもつ人は100人中 3-5人出生します			
2	先天性疾患のうち、染色体疾患は約 25%を占めます			
2. DNA・染色体について				
1	細胞の中の核には、生命の設計図であるDNAが存在します			
2	染色体はDNA が折りたたまれ凝縮したものです			
3. 染色体疾患について				
1	染色体疾患のうち、ダウン症候群 (21トリソミー)、18 トリソミー、13 トリソミーの 3 つを併せると全体の約 70% を占めます			
2	ダウン症候群 (21 トリソミー) は軽度～中等度の知的・運動発達の遅れがみられ、約 50% に心疾患があります。平均寿命は 50-60 歳といわれ、支援を受けながら社会生活を送っている方が多くいます			
3	18トリソミーは重度の知的・運動発達の遅れがみられ、約 90% に心疾患があります。寿命は約 90% が生まれて 1 年以内と、相対的に短いことが知られており、お腹の中で亡くなることもあります			
4	13 トリソミーは重度の知的・運動発達の遅れがみられ、約 80% に心疾患があります。寿命は約 90% が生まれて 1 年以内と、相対的に短いことが知られており、お腹の中で亡くなることもあります			
5	母体年齢の上昇に伴い、ダウン症候群 (21トリソミー)、18 トリソミー、13 トリソミーの出生頻度は高くなります			
4. 出生前検査について				
1	超音波装置を使った画像の検査と染色体に対する検査があります			
2	染色体の検査には確定検査と非確定検査があります			
5. 確定検査について				
1	確定検査には羊水検査と絨毛検査があります			
2	羊水検査の時期は妊娠 15 週以降であり、約 300 人に 1 人の割合で流産の可能性があります			
3	絨毛検査の時期は妊娠 11-14 週であり、約 100 人に 1 人の割合で流産の可能性があります			
4	羊水検査と絨毛検査の対象疾患は染色体疾患全般です			
5	羊水検査と絨毛検査には限界があり、染色体検査で問題がなくてもすべての先天性疾患を否定できるわけではありません			

		理解 できた	もっと 聞きたい	理解 でき なかつた
6. 非確定検査について				
1	非確定検査には、母体血清マーカー検査、コンバインド検査、NIPTなどがあります			
2	母体血清マーカー検査の時期は妊娠 15-18 週で、対象疾患はダウン症候群 (21 トリソミー)、18トリソミー、神経管閉鎖不全症です			
3	コンバインド検査の時期は妊娠 11-13 週で、対象疾患はダウン症候群 (21 トリソミー)、18トリソミーです			
4	母体血清マーカー検査やコンバインド検査の結果は羊水検査などの確定検査を受けるか否かに悩む妊婦さんが受ける検査です。検査を受ける際には、どの程度の確率と判断された場合に確定検査を受けるのかを考えておくことがすすめられます			
5	NIPT の時期は妊娠 10 週以降で、対象疾患は、ダウン症候群 (21トリソミー)、18トリソミー、13トリソミーです			
6	NIPTは血液中に含まれる DNA 断片を分析・評価する検査で、結果は原則、「陽性」「陰性」で報告されます			
7	NIPTは他の非確定検査と比べて感度が約 99% と高いことが特徴です			
8	NIPT は結果が「陽性」の場合でも間違っている可能性があるため、診断には羊水検査などの確定検査が必要です			
9	NIPTは結果が「陰性」の場合には、99.99%陰性といえますが、わずかに結果が間違っている可能性があります			

Ⅱ. 動画による検査の説明について

1. 視聴状況： ☐ 一度で理解できた ☐ もう一度見たいところがあった

その他

2. 説明内容： ☐ わかりやすい ☐ 直接話してもらう方がわかりやすい

Ⅲ. 個別の遺伝カウンセリングでどのようなこととお話しされたいですか？

その他のご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。